

市長室からこんにちは

市長日記

『夜汽車の思ひ出』その二 —黒崎駅の出来事—

国東市長 三河 明史

私は、大分県庁で働く前は国鉄九州総局に勤務しており、いろいろな思い出や失敗があります。国鉄入社後6か月間は、同期入社との職員と九州鉄道学園で研修を受け、基礎を学びます。学園卒業後、貨物専用駅の浜小倉駅に配属され配車掛として1年半勤務し、その後は黒崎駅に転勤になりました。黒崎駅は大勢のお客さんが乗り降りする北九州の旅客駅で、ここでは旅客掛に配属され、出札や改札の仕事をしました。貨物や貨車の相手から今度は人間の相手です。

出札は、窓口で切符を売る仕事です。現在のようない自動券売機はありませんから、窓口では暗算や算盤で計算して、お金をもらい釣りを渡すのです。ベテラン駅員の計算の速いこと速いこと。まさに神業です。通常の切符の他にも何種類もの割引切符などがあり、結構複雑なのです。国鉄に就職が決まってきたら慌てて一週間ほど算盤に勉強に行ったりで、元々暗算や算盤などが苦手な私は大変困りました。ベテラン駅員の皆さんには随分助けられました。

改札は、列車に乗るために駅に入る客の切符にハサミを入れ、列車から降りて駅の外に出る人から切符を受け取り、不正がないか改める仕事です。ここでもベテラン駅員の眼力は神業なのです。私のような新人は、改札を通る全ての客の手元を見ようとするのですが、次々と降りてくる客の乗車券を全部見るのは至難の業です。

しかし、ベテラン駅員は客の手元ではなく乗客の列の後方を見ているのです。神業ともいえる眼力で不審な挙動をしている人を見抜き重点的にチェックするのです。

あるとき、私は改札に立っていました。夕方の混み合う時間です。ある男性客が、私に切符を手渡すと、すごい勢いで走り去りました。私を手渡された切符を握ってみるとそれはデパートのレシートでした。「くそ、待て」と後を追いかけてみましたが、すでに人ごみの中に紛れ込んで見つかりませんでした。客もベテランと新入りは分かるのでしよう。現在のように完全自動化されていない時代ですから、いろいろありました。キセル乗車、定期券の改ざん、特急料金をごまかすためホームで時間をつぶして出てくる客、毎晩酔っぱらって駅を乗り越し黒崎駅で降りる常習の客、それを取り締まる鉄道員。虚々実々の駆け引きがありました。

また、ある冬の日、私はハサミをもって改札ボックスに立っていました。駅は吹き抜けのためとても寒く、改札ボックスの中には電気ストーブが置いてあり、足下から暖めていました。私は、入場する客の乗車券にハサミを入れていました。列も途切れてほっとした時、黒崎駅全体が一瞬真っ暗になりました。皆が「あっ」と息をのみましたが、一瞬だけで、すぐに復活して何事もなかったように動き出しました。ふと手元を見ると、改札ボックスの端に置いたはずのハサミが見当たらないのです。「あれっ」と足下を見ると、電気ストーブのそばに落ちていました。拾い上げてみると、鉄のハサミの持ち手の一部に少し溶けたような痕がありました。駅は何事もなかったように普段通り動いています。

もちろん、このことは誰にも話していません。もう50年も前の話です。



副市長の市政コラム 種まき

「そらにわの丘～この空が、家族の宝物になる～」下原団地分譲地整備事業

空港近くの塩屋海岸の国道沿いに、「そらにわの丘」の看板を設置しました。今年度の移住・定住策の目玉、下原団地分譲の宣伝看板です。安岐小学校や国東市民病院が近い海が臨める高台に、若者向け分譲住宅地を造成します。

「そらにわの丘」という通称は、市内の女性を中心とした検討会で決めました。空港の“そら”、家庭の“にわ”、そして高台の“おか”をイメージし、田舎の温かさやゆったりとした空間・時間を伝えるネーミングです。キャッチコピーは、「この空が、家族の宝物になる」。新居を構えるにあたり「国東での生活を宝物にしてほしい」という願いを込めました。区画は“にわ”にちなんで28区画を予定しており、来年4月の販売開始を目指しています。また、現地には「エノミの木」が鎮座しています。地元の神社・五十鈴社の関係者に大切に守られてきた標木でしたが、今回寄贈していただきました。「そらにわの丘」のシンボルツリーとして生かしたいと考えています。

「そらにわの丘」の誕生で、市内居住者が増えることを期待しています。
(国東市副市長 吉水 良伸)



▲宣伝看板(安岐町塩屋)

健康づくりを応援

くにさき国保
だより

【問合せ】市民健康課 国保年金係 ☎72-5166

保健師
田邊 美咲



測定は乗るだけ
簡単です！

9月13日(月)～17日(金)

たいせいぶん ぶんせきき

「体成分分析器」で体を測定してみませんか

～あなたの基礎代謝量や筋肉量、体脂肪量などがわかります～

暑さやコロナ禍で、運動不足を感じていませんか。体成分分析器で“体”を測定することにより、筋肉量・脂肪量・体水分量など体の状態やバランスを部位別に把握することができます。測定は5分程度で終わり、結果表はその場で印刷してお渡しします。希望者には結果の説明や運動・食事に関するアドバイスも行っています。

9月13日(月)～17日(金)に市役所1階の市民健康課窓口前で測定ができます。ぜひ測定して、健康づくりにご活用ください。

最近筋肉が落ちた気がする

どの部分の脂肪が多いのかな？

運動や筋トレの効果を見たいなあ

改善したいけど、どうすればいいんだろう・・・

このように思う方は、ぜひご利用を！

※健診の結果からご案内している健康相談でも利用できますので、お気軽にご相談ください。

野菜モリモリ350/健康応援レシピ

～野菜プラス1皿～

焼きなすのゆずマヨがけ



【1人当たり】
エネルギー 62kcal
野菜使用量 75g
食塩相当量 0.7g

なすの皮には強い抗酸化作用のあるナスニンというポリフェノールが含まれていて、動脈硬化やがん、免疫力の低下を防ぐ効果が期待できます。

9月CATV 出演者
武蔵町系原
野田 護 さん



はじめての経験でしたが、意外と料理にはまりそうです。

■材料(2人分)

- なす 1本
- ゆずごしょう 小さじ 1/3
- マヨネーズ 小さじ 2
- A { めんつゆ(ストレート) 小さじ 2
- 小ねぎ(小口切り) 10g
- サラダ油 小さじ 1

■作り方

- ①なすは所々ピーラーで皮をむき、1cmぐらいの厚さの輪切りにして水にさらしておく。なすを水にさらしている間に、Aを混ぜ合わせておく。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、なすを両面に焼き目が付くまで中火で焼く。
- ③なすが焼けたらお皿に移し、上からAを混ぜ合わせたものをかける。